

会 議 報 告 書

開 催 年 月 日	平成 28 年 11 月 8 日（火）午後 5 時 05 分～5 時 45 分		
会 議 の 名 称	平成 28 年度 第 14 回 勤務医部会常任委員会		
開 催 場 所	大阪府医師会館 6 階 61 会議室	会 議 の 主 催 者	勤務医部会
役 員 等 出 席 者	福田理事		
出 席 者 数	24 名（福田・幸原・中島副部長、津川・富永・新井・家永・一番ヶ瀬・木下・信田・田中一郎・山本・岩澤・草野・西尾・井上・宮越・総野・福並常任委員、阿部・杉田・橋本・濱田・藤田顧問）		

1. 開 会・挨 拶

2. 協 議 事 項

- 1) 日本医師会「平成 28 年度 勤務医会員数・勤務医部会設立状況等調査」について [福田副部長]
 日本医師会からの標記調査について、事務局案に基づいて協議。事務局から昨年度回答からの変動等について説明。11 月 1 日現在の府医会員数 17,490 名中、勤務医会員は 10,183 名で、勤務医会員の占める割合は 58.2%であった。その場で特に意見が出なかったため、案のとおり回答することとなった。

3. 報 告 事 項

- 1) 日医および各種団体会合等報告について [福田副部長]
 1. 第 1 回 日医「勤務医委員会」(11/4・金) [福田副部長]
 新任期の初回会合であり、横倉会長からの諮問事項「勤務医の参画を促すための地域医師会活動について」が示された。議事の中で、府医より意見伺いをしていた「おおさか宣言（案）」について指摘事項があった。指摘のあった箇所について本日の府医理事会にて協議され、一部修正を行うこととなった。また、平成 30 年度の全国医師会勤務医部会連絡協議会の担当医師会が長崎県に決定した。

- 2) 各ブロック委員会・研修会等報告について
 1. 平成 28 年度 第 2 回 第 6 ブロック合同役員会 (9/26・月) [山本常任委員]
 2. 平成 28 年度 第 3 回 第 10 ブロック委員会 (10/27・木) [阿部顧問]

- 3) 府医各種委員会報告について
 1. 平成 28 年度 第 1 回 病院委員会 (10/18・火) [新井常任委員]
 冒頭の会長挨拶（副会長代読）で、医療界において医療システムの最適化が最重要課題となっているが、医療提供体制の最適化と病院機能のあり方を検討することが必要であるとした。今期の委員会では医療計画の根幹となる病床機能報告制度における問題点の改善や病院の機能分化についての施策提案を委員に依頼した。その後はフリーディスカッションによる意見交換が行われた。

2. 平成 28 年度 第 2 回 調査委員会 (10/20・木) [一番ヶ瀬常任委員]
 第 23 回会員意見調査について、回収率が前回実施よりも低下しているが、協力依頼については病院協会との懇談会 (10/20・木) を最終とし、11 月 15 日（火）を最終の締め切りとすることとした。また今後は、回答の簡略化や費用の軽減効果の可能性を考え、インターネットを用いた調査の実施について検討していくこととした。

4. そ の 他

- 1) 市内施設緊急対応について [福並常任委員]
 院内の情報共有事項として、「大阪市役所への犯行予告があった」という通達があった。内容が爆破予告であったこともあり、院内の対応としては不審者や不審物への警戒を強化し、何かあった場合にはすぐに警察へ通報することを徹底するなど、各対応について意見交換した。

5. 閉 会

以 上